



NAS 410 に基づく非破壊試験技術者資格試験

第 1 回 (2019 年 12 月 [PT・MT レベル 2])

受験案内書

【申請受付期間】

2019 年 12 月 2 日 (月) ~ 12 月 6 日 (金) 17 時まで

一般社団法人日本非破壊検査協会  
航空宇宙非破壊試験技術者認証事業本部

[JSNDI ホームページ <<http://www.jsndi.jp/qualification/index13.html>>]

## 【目次】

1. 受験手続きの流れ・試験関連日程.....	- 1 -
2. 試験の概要 .....	- 1 -
3. 受験の申請方法 .....	- 3 -
4. その他 .....	- 4 -

## 1. 受験手続きの流れ・試験関連日程

## 【第1回（2019年12月 [PT・MTレベル2]）】

手続きの流れ	日程及び留意点
受験申請フォームの入手	2019年12月2日（月）～12月6日（金） ※当協会 HP よりファイルをダウンロードしてください。
受験申請受付開始	2019年12月2日（月） ※受験申請は指定の受験申請フォームを使用し、訓練実施記録等の提出書類と合わせて、電子メールにて<jsndi-aero@jsndi.or.jp>まで提出してください。
受験申請受付期限	<b>2019年12月6日（金）17時まで</b>
受験票送付	2019年12月9日（月） ※電子メールにてお送りします。 ※受験票が12月10日（火）時点で未着の場合は、12月11日（水）17時までに事務局(03-5609-4014)までご連絡ください。
試験日程【筆記試験】 【実技試験】	2019年12月16日（月） 2019年12月17日（火）～19日（木） ※試験日時は受験申請完了後、当協会がNDT方法及びレベル等により割り当てを行います。受験者は受験票で日時を確認してください。 ※試験会場は全日程とも兵庫県立工業技術センターです。
試験結果通知送付	2020年1月中旬発送予定 ※郵送にてお送りします。

## 【特記事項】

- 1) 第1回資格試験（PT, MT レベル2）については、経済産業省「航空機産業における国内での非破壊試験技術者育成体制の構築に向けた実証事業」として実施するため、受験料は無料となります。
- 2) 試験合格後、適格性証明書の発行申請が可能です。適格性証明書の発行申請方法については決定次第、HPにてご案内します。
- 3) 試験に不合格になった場合、再試験を受験することができますが、受験前に不合格になったパートの再訓練が必要となります。再試験の受験申請手順については決定次第、HPにてご案内します。
- 4) UT レベル2 試験については、2020年1月以降に実施を計画しております。

## 2. 試験の概要

### (1) 実施する試験の種類及び試験科目

試験の種類 (略称)	レベル	試験科目
磁気探傷試験 (MT)	レベル 2	筆記試験 (一般試験、専門試験)、実技試験
浸透探傷試験 (PT)	レベル 2	

※超音波探傷試験 (UT) 及びその他のレベルについては、準備中。

### (2) 受験資格

受験する NDT 方法及びレベルについて、日本航空宇宙非破壊試験委員会 (NANDTB-Japan) に承認された訓練機関の訓練を受験申請前に修了していることが要求されます。受験申請時には指定の受験申請フォームと合わせて、次の書類を添付して電子メールにて提出してください。

- 1) 専門 (応用) 訓練実施記録のコピー (訓練記録有効期間 : 3 年間)  
NANDTB-Japan の承認した訓練機関から発行された訓練実施記録をコピーしてください。
- 2) 一般 (基礎) 訓練実施記録 (訓練記録有効期間 : 3 年間) 又は JIS Z 2305 資格証明書のコピー  
NANDTB-Japan の承認した訓練機関から発行された訓練実施記録又は、当協会の定める JIS Z 2305 による訓練シラバスに沿って実施した訓練実施記録をコピーしてください。申請 NDT 方法・レベルの JIS Z 2305 資格を保有する場合は、現在有効な資格証明書のコピーを添付してください。
- 3) 視力証明書のコピー  
近視力及び色覚の検査を実施した記録 (JSNDI 指定の様式 V-2 (当協会 HP よりダウンロード)) のコピーを提出してください。様式 V-2 には、検査実施証明として医療機関の証明書 (診断書) の添付、又は NAS 410 Responsible レベル 3 保持者の署名が要求されます。なお、近視力及び色覚検査の詳細は次の通りです。
  - ・近視力 : NAS 410 に規定されている Snellen 又は Jaeger、ISO 18490 に基づいて実施
  - ・色覚 : 申請する NDT 方法において業務上支障がないことを検査実施者・証明者が証明すること。(色覚検査表等の使用例 : 石原式色覚検査表)

※上記の書類の原本は申請者又は申請者の雇用責任者が保管し、当協会にはコピー (スキャンデータ) を提出してください。なお、受験申請をする際には、雇用責任者の承認が必要です。

※OJT (経験) 証明書は試験合格後に適格性証明書発行申請時に提出していただきますので、受験申請時の提出は不要です。

### (3) 一般試験の免除申請

一般試験については、次の条件のいずれかを満たす場合に受験免除の申請をすることができます。免除申請を行う場合は、該当する現在有効な資格証明書のコピーを受験申請時に添付してください。

- ・ JSNDI 発行の JIS Z 2305 資格を保有
- ・ ASNT 発行の ACCP 資格又は BINDT 発行の PCN 資格 (航空宇宙セクタ除く) を保有

※申請 NDT 方法・レベルと同じ NDT 方法・レベルの資格が対象となります。例えば、PT2 を申請の場合は PT2 が対象となり、限定 NDT 方法である PD2 の資格はこの一般試験の免除申請には使用できません。

## (4)試験内容・出題形式・試験時間

各パート（筆記試験（一般試験、専門試験）、実技試験）の試験内容・出題形式・試験時間は次の表の通りです。

NDT 方法 レベル	出題形式		
	筆記試験		実技試験
	一般試験 クローズド試験* <全 NDT 方法共通>	専門試験 オープンブック試験**	
MT 2			試験体 2 体 (蛍光一湿式)  【試験時間】 120 分程度
PT 2	多項選択式 40 問以上  【試験時間】 90 分	記述式 30 問以上  【試験時間】 120 分間	試験体 2 体  ・ 蛍光水洗性 ・ 蛍光後乳化性 ・ 蛍光溶剤除去性 ※上記のうち 2 つを選ぶ  【試験時間】 120 分程度

\*クローズド試験：教科書などの参考文献を使用せずに受験する試験

\*\*オープンブック試験：配付される特定の参考資料などを参照することができる試験

※専門試験については、英語文献を配付するため、電子辞書（メモリ機能及び通信機能の使用不可）の持ち込みを許可します。

## (5) 合格基準

各パートについて 70%以上の得点をしたうえで、全パートの合計得点の平均点で 80%以上の得点をした場合に合格となります。実技試験において決められた欠陥を検出できなかった場合は、不合格になります。

## (6) 受験料

第 1 回資格試験については、経済産業省「航空機産業における国内での非破壊試験技術者育成体制の構築に向けた実証事業」として実施するため、受験料は無料となります。次回以降の受験料については、決まり次第、お知らせします。

## (7) 受験会場

兵庫県立工業技術センター（詳細は受験票にてご案内します。）

**3. 受験の申請方法**

受験申請は、指定の受験申請フォーム（HP からダウンロード）を使用し、必要な添付書類と合わせて受付期間内に電子メールにて提出してください。メール送信後、当協会から受理メールをお送りしますので、受理メールが届かない場合は 12 月 6 日（金）17 時半までに事務局(03-5609-4014)までご連絡ください。

提出先：<jsndi-aero@jsndi.or.jp>

※件名は「第 1 回 NAS410 受験申請（申請者：(氏名を記入)）」としてください。

#### 4. その他

最新の情報は当協会 HP に掲載しますので、各自ご確認をお願い致します。

以上